

計算書類に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産

定率法によっております。耐用年数は5年です。

無形固定資産

定額法によっております。耐用年数は5年です。

(2) 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金及び短期金銭債権債務(短期貸付金及び短期借入金を除く)を含めております。

2 次期繰越収支差額の内容は次のとおりであります。

科目	期首残高	当期末残高
現金預金	98,263,460	82,663,685
未収金	14,321,024	119,826,211
前払費用	0	3,861,734
立替金	0	175,560
預り基金特定資産	978,204,581	453,292,262
合計	1,090,789,065	659,819,452
未払金	50,205,718	109,916,601
未払法人税等	70,000	70,000
未払消費税等	3,167,400	15,211,400
預り金	6,555,805	13,110,794
預り基金	978,572,609	447,948,340
合計	1,038,571,532	586,257,135
次期繰越収支差額(期首資金有高)	52,217,533	73,562,317